



2024/8/7

国際航路協会日本部会 (PIANC-Japan)

## PIANC YP Japan(若手技術者日本グループ)の 施設見学会・技術セミナー等の開催

令和6年8月6日、PIANC 若手技術者日本グループ (PIANC YP Japan) の対面会合、施設見学会、技術セミナーを横須賀 ((国研)港湾空港技術研究所 (港空研)) において開催しました。

YP Japanは、港湾など沿岸域に関係する40歳以下の国内若手技術者 (YP; Young Professionals) のネットワーク構築および資質向上を目的とした会です。国土交通省、水産庁、研究機関、港湾運営会社、建設会社、コンサルタント、メーカーなど多様な組織の若手89名から構成されています。国内の若手技術者の相互交流だけでなく、PIANC YP-Com (若手技術者委員会) 参加国が各国内に組織している海外YPグループとのネットワーキング活動などユニークな取組みを行っています。

8月6日のプログラムでは、若手45名が出席するとともに、担い手確保の取組みも兼ねて、大学生9名にも加わってもらい、社会人若手技術者と学生との意見交換も実施しました。

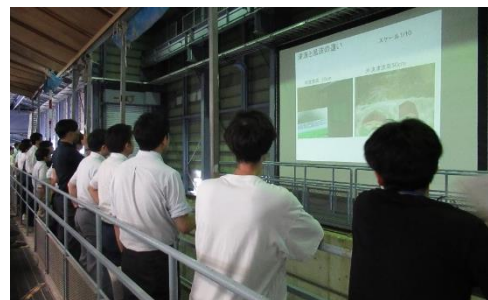
YP Japan会合の後、国内有数の実験施設である「大規模波動地盤総合水路」「長期暴露試験施設」「大型構造実験施設」「遠心模型実験設備」(以上、港空研)、「台風防災実験水路」(国土技術政策総合研究所 (国総研)) の見学・説明がありました。

技術セミナーでは、国土交通省港湾局から「カーボンニュートラルポート (CNP) の形成に向けて」、水産庁漁港漁場整備部から「能登半島地震における漁港の被害と今後の復旧・復興について」、国総研から「能登半島地震における利用可否判断について」の講演が行われました。

今回のプログラムの最後に、栗山PIANC-Japan会長から若手技術者に向けたメッセージをいただきました。



技術セミナーの様子



大規模波動地盤総合水路の見学・説明の様子



長期暴露試験施設の見学・説明の様子